

秋田内陸線 全線開業20周年記念式典

2月12日、秋田内陸線の全線開業20周年記念式典が北秋田市阿仁ふるさと文化センターを会場に約200人が出席して開催されました。

式典で若杉清一代表取締役社長は「内陸線の乗車人員は、少子高齢化や交通手段の多様によって厳しい状況ではあるが、沿線地域とともに価値を高め、内陸線が秋田名物とたたえられるよう魅力を育てていかなければならない。英知を結集し、地域の総力戦として挑戦したい。内陸線が今日あることを皆さんと喜び、明日あることを誓い、記念すべき今日共に新たな

出発をしまよう」などと式辞を述べました。

また、若杉社長以下社員一同による内陸線宣言が行われ「内陸線は徹底して安全にこだわります。内陸線は徹底しておもてなしを提供します。内陸線は皆様の笑顔と思いを、しっかり未来へつなぎます」などと声高らかに決意を表明しました。名前を公募していたクマのキャラクターに「森吉のじゅうべえ」と名付けられました。105件の中から斉藤珠美さん（由利本荘市）の作品が選ばれたもので、真っ赤な愛くるしい車体の人気応援キャラクター「ないりっ

くん」とともに広告塔として活躍が期待されます。

また、わらび座による応援メッセージが上演され会場から大きな拍手が贈られたほか、阿仁本社前ではサポーターによるミニライブステージや、沿線のお母さんたちによる鍋が振る舞われ全線開業20周年の節目を祝いました。

住民生活と観光振興のため、みんなの期待を乗せて元気に走り続けます！



(C) なこうしとしこ

これまで支援活動に貢献した団体に感謝状が贈呈されました。

(仙北市関係団体)

労働奉仕活動 秋田内陸線を守る会、(社)仙北市シルバー人材センター、仙北市立生保内中学校、(株)山庄建設

無人駅的环境美化活動 羽後太田、西明寺、八津、羽後長戸呂、松葉、羽後中里、左通、上桧木内、戸沢の各駅愛護会

駅の利便性向上及び美化奉仕活動 仙北市商工会女性部

がんばる！女性消防団

私は2月15日に、秋田ビューホテルで行われた「秋田県女性消防団ネットワーク会議」に参加しました。会議内容は報告発表会と講演で、茨城県阿見町消防団の女性4人による「Stop Drop And ROLL (とまって たおれて ころがって)」と題した、紙芝居を使った幼児向けの啓発劇が行われました。

子どもはもちろん、大人でも見ていて楽しく、わかりやすく、圧倒されるものばかりでした。

私の中で消防団とは、ただ火事ばかりというイメージがありましたが、この会議に参加することによって、いろいろな勉強になり、女性でも出来ることがあるのだと

思いました。そして、これからも地域の皆さんの役に立つことがあれば、がんばって行きたいと思いました。

なんとなくという気持ちから、私も、仕事、家事、子育てと、毎日忙しいけれども、消防団に入団し、地域の人たちとのさまざまな交流、そして出会い歩くということの喜びを感じています。

これからもいろいろな事を体験し、身につけてお役に立てたらと思っています。

仙北市の皆さん。もし火が出てもあわてないで

「Stop Drop And ROLL」

とまって たおれて ころがって

そして、仙北市の女性の皆さん。まだまだ女性消防団は入団を募集しております。

私たちと一緒に活動しませんか？

大石友子（写真上段左）

